

## 目次

国際条約による証書に関する規則.....	2
----------------------	---

## 国際条約による証書に関する規則

第一条 本会において交付する国際条約による証書に関しては、この規則の定めるところによる。

ただし、次の(1)又は(2)に該当する場合を除く。

- (1) 1974年の海上における人命の安全のための国際条約附属書第IX章第1規則第1項に規定する国際安全管理規則（ISMコード）に従った適合書類（仮適合書類を含む。）並びに安全管理証書（仮安全管理証書を含む。）にあつては、船舶安全管理システム規則の定めるところによる。
- (2) 国際大気汚染防止原動機証書にあつては、船舶用原動機放出量確認等規則の定めるところによる。

第二条 本会は、海上における人命の安全のための国際条約、満載喫水線に関する国際条約及び船舶の有害な防汚方法の規制に関する国際条約の規定による証書を、締約政府により付与された権限に基づいて交付する。

第三条 本会の船級登録を受けた旅客船以外の日本船舶であつて次の各号に掲げるものの所有者は、それぞれ当該各号に掲げる条約証書（本会が日本政府により付与された権限に基づいて交付する貨物船安全構造証書（様式1-1）、貨物船安全設備証書（様式1-2及び様式1-3）、貨物船安全無線証書（様式1-4及び様式1-5）、貨物船安全証書（様式1-6及び様式1-7）、液化ガスばら積船適合証書（様式1-8及び様式1-9）、極海域航行船証書（様式1-10及び様式1-11）、国際満載喫水線証書（様式2）及び国際防汚方法証書（様式3）をいう。以下第九条まで同じ。）の交付を受けることができる。ただし、船舶検査証書（船舶安全法第九条第一項の船舶検査証書をいう。以下同じ。）若しくは臨時航行許可証（船舶安全法第九条第二項の臨時航行許可証をいう。以下同じ。）を受有していない船舶又は本会が満載喫水線の位置を定めていない船舶（第二号に係るものに限る。）にあつては、この限りでない。

- (1) 国際航海に従事する総トン数500トン以上の船舶（船舶安全法施行規則第一条第二項第一号の漁船を除く。）1974年の海上における人命の安全のための国際条約による貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書及び貨物船安全無線証書又は貨物船安全証書
- (2) 国際航海に従事する長さ24メートル以上の船舶（船舶安全法施行規則第一条第二項第一号の漁船を除く。）1966年の満載喫水線に関する国際条約による国際満載喫水線証書
- (3) 総トン数400トン以上の船舶であつて所有者が条約証書の交付を受けようとするもの2001年の船舶の有害な防汚方法の規制に関する国際条約証書
- (4) 国際航海に従事する総トン数300トン以上500トン未満の貨物船 1974年の海上における人命の安全のための国際条約による貨物船安全無線証書
- (5) 国際航海に従事する液化ガスばら積船（危険物船舶運送及び貯蔵規則第四百二十二条ただし書に規定する船舶を除く。）液化ガスばら積船の構造及び設備に関する規約による液化ガスばら積船適合証書
- (6) 国際航海に従事する極海域航行船 1974年の海上における人命の安全のための国際条約による極海域航行船証書

第四条 条約証書の交付を受けようとする者は、所定の申込書（**Form-4A**）に次に掲げる書類を添えて本会に提出しなければならない。

船舶検査証書及び船舶検査報告書又は臨時航行許可書

第五条 条約証書の有効期間は、国際防汚方法証書を除き、交付の日から船舶検査証書の有効期間が満了する日までとする。

2. 前項の規定にかかわらず、臨時航行許可証又は船舶安全法施行規則第三十八条第三項の臨時変更証の交付を受けた船舶の条約証書の有効期間の終期は、当該臨時航行許可証又は臨時変更証の有効期間の満了する日とする。
3. 条約証書の有効期間の満了前に定期検査に合格した場合は、当該証書の有効期間は、満了したものとみなす。  
ただし、条約証書の有効期間の満了前に新たに条約証書を交付することができない場合、当該検査に係る条約証書が交付される日又は従前の条約証書の有効期間が満了する日の翌日から起算して五箇月を経過する日のいずれか早い日までの期間で条約証書の有効期間を延長することがある。
4. 前3項のただし書きにより有効期間を延長した条約証書は、その間に新たに条約証書が交付されたときは、その効力を失う。

第六条 貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、液化ガスばら積船適合証書、極海域航行船証書若しくはこれらの証書に係る免除証書を受有する船舶の所有者は、年次検査又は中間検査を受けようとする場合又は定期検査に合格した場合であって前条 3.項のただし書きによる場合には、当該証書を本会に提示しなければならない。

2. 本会は、前項の船舶が同項の検査に合格した場合には、当該証書にその旨を記入し、船舶の所有者に返付するものとする。前条 3.項のただし書きによる場合は、当該証書に延長された旨を記入し、船舶の所有者に返付するものとする。
3. 国際満載喫水線証書若しくはこの証書に係る免除証書を受有する船舶の所有者は、年次検査又は中間検査を受けようとする場合又は定期検査に合格した場合であって前条 3.項のただし書きによる場合には、当該証書を本会に提示しなければならない。
4. 本会は、前項の船舶が同項の検査に合格した場合には、当該証書にその旨を記入し、船舶の所有者に返付するものとする。前条第 3.項のただし書きによる場合は、当該証書に延長された旨を記入し、船舶の所有者に返付するものとする。
5. 国際防汚方法証書を受有する船舶の所有者は、船級登録上の年次検査、中間検査、定期検査、船底検査又は臨時検査を受けようとする場合及び船舶防汚システム規則上の臨時検査を受けようとする場合には、当該証書を本会に提示しなければならない。
6. 本会は、前項の船舶が同項の検査（防汚方法の更新に係る検査をした場合に限る。）に合格した場合には、当該証書にその旨を記入し、船舶の所有者に返付するものとする。
7. 貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、貨物船安全証書、液化ガスばら積船適合証書、極海域航行船証書及び国際防汚方法証書を受有する船舶の所有者は、寄港国当局から本会の検査を受けることを要請された場合には、本会の検査を受けなければならない。

第七条 船舶所有者は、条約証書の記載事項を変更しようとする場合又はその変更を生じた場合には、すみやかに、申込書（**Form-4A**）に当該条約証書、船舶検査証書及び船舶検査報告書を添えて本会に提出し、その書換えを受けなければならない。

第八条 船舶所有者は、条約証書を滅失し、又はき損した場合には、申込書（**Form-4A**）に当該条約証書（き損した場合に限る。）並びに船舶検査証書及び船舶検査報告書又は臨時航行許可証を添えて本会に提出し、その再交付を受けることができる。

第九条 船舶所有者は、次に掲げる場合には、すみやかに、条約証書（第四号の場合にあつては発見した条約証書）を本会に返還しなければならない。

- (1) 船舶が滅失し、沈没し、又は解撤されたとき。
- (2) 船舶が船舶安全法第二条第一項の規定の適用を受けないこととなったとき。
- (3) 条約証書の有効期間が満了したとき。
- (4) 前条の規定により条約証書の再交付を受けた後失った条約証書を発見したとき。
- (5) 前各号に掲げる場合のほか、船舶が当該条約証書を受有することを要しなくなったとき。

第十条 日本以外の国の政府から付与された権限に基づき本会が交付する条約証書に関しては、当該国政府との取決めによるほか別に定めるところによる。

第十一条 条約証書の交付、再交付又は書換えを行ったときは、別に定めるところにより手数料を申し受ける。

証書番号 第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No.

# 貨物船安全構造証書 CARGO SHIP SAFETY CONSTRUCTION CERTIFICATE



日本国  
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

### 船舶の要目 Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_

総トン数  
Gross tonnage \_\_\_\_\_

載貨重量 (メートル・トン)<sup>1)</sup>  
Deadweight of ship (metric tons) \_\_\_\_\_

国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number \_\_\_\_\_

### 船舶の種類<sup>2)</sup> Type of ship

- バルクキャリア  
Bulk carrier
- 油タンカー  
Oil tanker
- 化学薬品タンカー  
Chemical tanker
- ガス運搬船  
Gas carrier
- 上記以外の貨物船  
Cargo ship other than any of the above

### 建造の日: Date of build:

建造契約が結ばれた日  
Date of building contract \_\_\_\_\_

キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日  
Date on which keel was laid or ship was at similar stage of construction \_\_\_\_\_

引渡しの日  
Date of delivery \_\_\_\_\_

用途変更又は主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日  
Date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major character was commenced (where applicable) \_\_\_\_\_

該当する日付を全て記入すること。  
All applicable dates shall be completed.

1) タンカー、化学薬品タンカー及びガス運搬船のみに対し記載すること。 For oil tankers, chemical tankers and gas carriers only.  
2) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

様式 1-1

この証書は、次のことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY:

1. この船舶が上記の条約第 I 章第 10 規則の規定に従って検査されたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulation I/10 of the Convention.
2. 検査の結果、次のことが明らかになったこと。  
That the survey showed that:
  1. 上記の条約第 I 章第 10 規則に規定する船体、機関及び設備の状態が満足なものであること並びにこの船舶が同条約第 II - 1 章及び第 II - 2 章の関係規定（消防設備及び火災制御図に関する規定を除く。）に適合していること。  
the condition of the structure, machinery and equipment as defined in the above regulation was satisfactory and the ship complied with the relevant requirements of chapters II-1 and II-2 of the Convention (other than those relating to fire safety systems and appliances and fire control plans); and
  2. この船舶が上記の条約第 II - 1 章 G 部に適合し、燃料として \_\_\_\_\_ を用いている / 適合していない<sup>2)</sup> こと。  
the ship complied with part G of Chapter II-1 of the Convention using \_\_\_\_\_ as fuel / N.A.<sup>2)</sup>
3. 最近の二回の船底の外部の検査が \_\_\_\_\_ 及び \_\_\_\_\_ に行われたこと。  
That the last two inspections of the outside of the ship's bottom took place on \_\_\_\_\_ and \_\_\_\_\_
4. 免除証書が 発給されている / 発給されていない<sup>2)</sup> こと。  
That an Exemption Certificate has / has not been issued.
5. この船舶が上記の条約第 II-1 章第 55 規則 / 第 II-2 章第 17 規則<sup>2)</sup> に従って代替設計及び配置をしている / していない<sup>2)</sup> こと。  
The ship was / was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II-1/55 / II-2/17 of the Convention.
6. 機関及び電気設備 / 防火<sup>2)</sup> のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に 附属されている / 附属されていない<sup>2)</sup> こと。  
A Document of approval of alternative design and arrangements for machinery and electrical installations / fire protection is / is not appended to this Certificate.

この証書は、上記の条約第 I 章第 10 規則の規定に基づく年次検査、中間検査及び船底の外部の検査が行われることを条件として、\_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This Certificate is valid until \_\_\_\_\_  
subject to the Annual and Intermediate surveys and inspections of the outside of the ship's bottom in accordance with regulation I/10 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日 \_\_\_\_\_  
Completion date of the survey on which this certificate is based \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_  
発給日 \_\_\_\_\_  
Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

2) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

様式 1-1

Page 3 of 5

## 年次検査及び中間検査に係る裏書

*Endorsement for Annual and Intermediate surveys*

上記の条約第1章第10規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I/10 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI年次検査 / 中間検査<sup>2)</sup>

Annual / Intermediate survey :

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI年次検査 / 中間検査<sup>2)</sup>

Annual / Intermediate survey :

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第1章第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は中間検査

*Annual/Intermediate survey in accordance with regulation I/14(h)(iii)*

上記の条約第1章第14規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査/中間検査<sup>2)</sup>において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an Annual / Intermediate survey in accordance with regulation I/14(h)(iii) of the Convention, this ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

2) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate.

様式 1-1

Page 4 of 5

船底の外部の検査に係る裏書

*Endorsement for inspections of the outside of the ship's bottom*

上記の条約第 1 章第 10 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an inspection required by regulation I/10 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

一回目の検査

First inspection:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

二回目の検査

Second inspection:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 1 章第 14 規則(c)の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書

*Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I/14(c) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 1 章第 14 規則(c)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(c) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

更新検査が完了し、上記の条約第 1 章第 14 規則 (d) の規定を適用する場合における裏書

*Endorsement where the Renewal survey has been completed and regulation I/14(d) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 1 章 14 規則(d)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(d) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

様式 1-1

Page 5 of 5

上記の条約第 1 章第 14 規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期限を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I/14(e) or I/14(f) applies*

この証書は、上記の条約第 1 章第 14 規則 (e) / (f) <sup>2)</sup>の規定に従って \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I/14(e) / I/14(f) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所  
Place: \_\_\_\_\_ 署名  
日  
Date: \_\_\_\_\_ Signed: \_\_\_\_\_

上記の条約第 1 章第 14 規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書  
*Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I/14(h) applies*

上記の条約第 1 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is: \_\_\_\_\_.

場所  
Place: \_\_\_\_\_ 署名  
日  
Date: \_\_\_\_\_ Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 1 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is' \_\_\_\_\_.

場所  
Place: \_\_\_\_\_ 署名  
日  
Date: \_\_\_\_\_ Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

2) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate.



証書番号 第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No.

### 貨物船安全設備証書

## CARGO SHIP SAFETY EQUIPMENT CERTIFICATE

この証書は、貨物船の安全のための設備の記録(様式 E)によって補足される。  
This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for Cargo Ship Safety (Form E)



日本国  
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

船舶の要目 <sup>1)</sup>

Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_

総トン数  
Gross tonnage \_\_\_\_\_

載貨重量(メートル・トン) <sup>2)</sup>  
Deadweight of ship (metric tons) \_\_\_\_\_

船舶の長さ(第三章第3規則 12)  
Length of ship (regulation III/3.12) \_\_\_\_\_

国際海事機関船舶識別番号 <sup>3)</sup>  
IMO Number \_\_\_\_\_

船舶の種類 <sup>4)</sup>

Type of ship

- バルクキャリア  
Bulk carrier
- 油タンカー  
Oil tanker
- 化学薬品タンカー  
Chemical tanker
- ガス運搬船  
Gas carrier
- 上記以外の貨物船  
Cargo ship other than any of the above

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の建造段階に達した日又は用途変更若しくは主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日

年 月 日

Date on which keel was laid or ship was at a similar stage of construction or, where applicable, date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major character was commenced.

1) 船舶の要目は、これに代えて、枠内に横に並べて記載することができる。 Alternatively, the particulars of the ship may be placed horizontally in boxes.

2) 油タンカー、化学薬品タンカー及びガス運搬船についてのみ記入する。 For oil tankers, chemical tankers and gas carriers only.

3) この情報は、機関により決議 A.1117(30)として採択された国際海事機関船舶識別番号制度による。 In accordance with the IMO Ship Identification Number Scheme, adopted by the Organization by resolution A.1117(30).

4) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

1. この船舶が上記の条約第 I 章第 8 規則に従って検査されたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulation I/8 of the Convention.
2. 検査の結果、次のことが明らかになったこと。  
That the survey showed that:
  - 2.1 この船舶が消防設備及び火災制御図について上記の条約に定める要件を満たしていること。  
the ship complied with the requirements of the Convention as regards fire safety systems and appliances and fire-control plans;
  - 2.2 救命設備並びに救命艇、救命いかだ及び救助艇の機装品が上記の条約に定める要件に従って備えられていること。  
the life-saving appliances and the equipment of the lifeboats, liferafts and rescue boats were provided in accordance with the requirements of the Convention;
  - 2.3 この船舶が救命索発射器を上記の条約に定める要件に従って備えていること。  
the ship was provided with a line-throwing appliance in accordance with the requirements of the Convention;
  - 2.4 この船舶が船舶に備える航行設備、水先人用乗船設備及び航海用刊行物について上記の条約に定める要件を満たしていること。  
the ship complied with the requirements of the Convention as regards shipborne navigational equipment, means of embarkation for pilots and nautical publications;
  - 2.5 この船舶が灯火、形象物並びに音響信号及び遭難信号の装置を上記の条約及び現行の海上における衝突の予防のための国際規則に従って備えていること。  
the ship was provided with lights, shapes and means of making sound signals and distress signals in accordance with the requirements of the Convention and the International Regulations for Preventing Collisions at Sea in force;
  - 2.6 他の全ての事項について、この船舶が上記の条約の関係規定に適合していること。  
in all other respects the ship complied with the relevant requirements of the Convention;
  - 2.7 この船舶が上記の条約第 II-2 章第 17 規則 / 第 III 章第 38 規則<sup>4)</sup> に従って代替設計及び配置をしている / していない<sup>4)</sup> こと。  
the ship was / was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II-2/17 / III/38 of the Convention;
  - 2.8 防火 / 救命設備<sup>4)</sup> のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に 附属されている / 附属されていない<sup>4)</sup> こと。  
a Document of approval of alternative design and arrangements for fire protection / life-saving appliances and arrangements is / is not appended to this Certificate.
3. この船舶が上記の条約第 III 章第 26 規則 1.1.1<sup>5)</sup>に従って、  
.....  
の海域に限定されて運航されていること。  
That the ship operates in accordance with regulation III/26.1.1.1 within the limits of the trade area  
.....
4. 免除証書が 発給されている / 発給されていない<sup>4)</sup> こと。  
That an Exemption Certificate has / has not been issued.

この証書は、上記の条約第 I 章第 8 規則の規定に基づく年次検査及び定期的検査が行われることを条件として、  
.....  
まで効力を有する。

This Certificate is valid until .....  
subject to the Annual and Periodical surveys in accordance with regulation I/8 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日 .....

Completion date of the survey on which this certificate is based .....  
.....  
において発給した。

Issued at .....

発給日 .....

Date of issue .....

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

---

4) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.  
5) 船上にある自己復原部分閉閉型の救命艇の場合では、1986年7月1日以後1998年7月1日前に建造された船舶に適用する SOLAS (MSC.6(48)) による1983年の改正を参照すること。 Refer to the 1983 amendments to SOLAS (MSC.6(48)), applicable to ships constructed on or after 1 July 1986, but before 1 July 1998 in the case of self-righting partially enclosed lifeboat(s) on board.  
6) 上記の条約第 I 章第 14 規則(a)の規定に従って主管庁が定める有効期間の満了の日を記入する。この日に対応する各年の日は、同規則 (h) の規定に従って改められる場合を除くほか、同条約第 I 章第 2 規則 (a) に規定する検査基準日となる。 Insert the date of expiry as specified by the Administration in accordance with regulation I/14(a) of the Convention. The day and the month of this date correspond to the anniversary date as defined in regulation I/2(n) of the Convention, unless amended in accordance with regulation I/14(h).

年次検査及び定期的検査に係る裏書  
*Endorsement for Annual and Periodical surveys*

上記の条約第 1 章第 8 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。  
 THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation 1/8 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査／定期的検査<sup>4)</sup>

Annual / Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査／定期的検査<sup>4)</sup>

Annual / Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 1 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は定期的検査

*Annual/Periodical survey in accordance with regulation 1/14(h)(iii)*

上記の条約第 1 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査／定期的検査<sup>4)</sup>において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an Annual / Periodical survey in accordance with regulation 1/14(h)(iii) of the Convention, this ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

4) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

様式 1-2

Page 4 of 4

上記の条約第 I 章第 14 規則(c)の規定を適用する場合における5年半満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I/14(c) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第 14 規則(c)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(c) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

**適用せず**  
**NOT APPLICABLE**

場所

Place:

署名

日

Signed: \_\_\_\_\_

Date:

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第 14 規則(d)の規定を適用する場合における裏書

*Endorsement where the Renewal survey has been completed and regulation I/14(d) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章 14 規則(d)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(d) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed: \_\_\_\_\_

Date:

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

*Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I/14(e) or I/14(f) applies*

この証書は、上記の条約第 I 章 14 規則(e) / (f) の規定に従って 年 月 日 まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I/14(e) / I/14(f) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed: \_\_\_\_\_

Date:

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

*Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I/14(h) applies*

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 年 月 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed: \_\_\_\_\_

Date:

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 年 月 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed: \_\_\_\_\_

Date:

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

4) 該当しないものを削除すること。 Delete as appropriate.

SE-88P(JPN) (24.01)

**貨物船の安全のための設備の記録 (様式 E)**  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR CARGO SHIP SAFETY (FORM E)**

改正された 1974 年の海上における人命の安全のための国際条約に係る設備の記録  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED**

1. 船舶の要目  
**Particulars of ship**

船名  
 Name of ship \_\_\_\_\_  
 船舶番号又は信号符字  
 Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

2. 救命設備の詳細  
**Details of life-saving appliances**

1	備えている救命設備 Total number of persons for which life-saving appliances are provided	総計 _____ 人分	
		左舷 Port side	右舷 Starboard side
2	ダビット進水式救命艇の総数 Total number of davit launched lifeboats	_____	_____
2.1	ダビット進水式救命艇に収容される人数の総計 Total number of persons accommodated by them	_____	_____
2.2	自己復原部分閉型型の救命艇 (第 III 章第 43 規則) の数 <sup>5)</sup> Number of self-righting partially enclosed lifeboats (regulation III/43)	_____	_____
2.3	全閉型救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.6 部) の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.6)	_____	_____
2.4	空気自給式救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.8 部) の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)	_____	_____
2.5	耐火救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.9 部) の数 Number of fire-protected lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.9)	_____	_____
2.6	その他の救命艇 Other lifeboats	_____	_____
2.6.1	数 Number	_____	_____
2.6.2	型 Type	_____	_____
3	自由降下進水式救命艇の総数 Total number of free-fall lifeboats	_____	_____
3.1	自由降下進水式救命艇に収容される人数の総計 Total number of persons accommodated by them	_____	_____
3.2	全閉型救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.7 部) の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.7)	_____	_____

5) 船上にある自己復原部分閉型型の救命艇の場合では、1986 年 7 月 1 日以後 1998 年 7 月 1 日前に建造された船舶に適用する SOLAS (MEC.6(48)) による 1983 年の改正を参照すること。Refer to the 1983 amendments to SOLAS (MSC.6(48)), applicable to ships constructed on or after 1 July 1986, but before 1 July 1998 in the case of self-righting partially enclosed lifeboat(s) on board.

様式 1-3

Page 2 of 4

## 2. 救命設備の詳細

## Details of life-saving appliances

3.3	空気自給式救命艇（第三章第 31 規則及び LSA コード 4.8 部）の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)	
3.4	耐火救命艇（第三章第 31 規則及び LSA コード 4.9 部）の数 Number of fire-protected lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.9)	
4	発動機付救命艇の数（2 及び 3 の救命艇の総数に含まれる。） Number of motor lifeboats (included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above)	
4.1	探照灯を取り付けた救命艇の数 Number of lifeboats fitted with searchlights	
5	救助艇の数 Number of rescue boats	
5.1	2 及び 3 の救命艇の総数に含まれる救助艇の数 Number of boats which are included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above	
6	救命いかだ Liferafts	
6.1	承認された進水装置を必要とする救命いかだ Those for which approved launching appliances are required	
6.1.1	救命いかだの数 Number of liferafts	
6.1.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
6.2	承認された進水装置を必要としない救命いかだ Those for which approved launching appliances are not required	
6.2.1	救命いかだの数 Number of liferafts	
6.2.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	
6.3	第三章第 31 規則 1.4 の規定により要求される救命いかだの数 Number of liferafts required by regulation III/31.1.4	
7	救命浮環の数 Number of lifebuoys	
8	救命胴衣の数 Number of lifejackets	
9	イマーシジョン・スーツ Immersion suits	
9.1	総数 Total number	
9.2	救命胴衣の要件を満たすイマーシジョン・スーツの数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	
10	耐蒸露服の数 Number of anti-exposure suits	

様式 1-3

Page 3 of 4

## 3. 航海設備の詳細

## Details of navigational systems and equipment

	項目 Item	実際の措置 Actual provision
1.1	磁気コンパス <sup>4)</sup> Standard magnetic compass	_____
1.2	予備の磁気コンパス、羅盤 <sup>4)</sup> Spare magnetic compass	_____
1.3	ジャイロ・コンパス <sup>4)</sup> Gyro-compass	_____
1.4	ジャイロ・レピータ (非常操舵場所での船首方位情報用) <sup>4)</sup> Gyro-compass heading repeater	_____
1.5	ジャイロ・レピータ (全方位の測定用) <sup>4)</sup> Gyro-compass bearing repeater	_____
1.6	自動操舵装置 (船首方位制御方式又は航跡制御方式) <sup>4)</sup> Heading or track control system	_____
1.7	方位測定コンパス装置 (ペロラスを含む) <sup>4)</sup> Pelorus or compass bearing device	_____
1.8	船首方位及び方位の修正手段 Means of correcting heading and bearings	_____
1.9	船首方位伝達装置 (THD) <sup>4)</sup> Transmitting heading device (THD)	_____
2.1	海図 又は 電子海図情報表示装置 (ECDIS) <sup>4)</sup> Nautical charts / Electronic chart display and information system (ECDIS)	_____
2.2	ECDIS の予備装置 Backup arrangements for ECDIS	_____
2.3	航海用刊行物 Nautical publications	_____
2.4	電子航海用刊行物の予備装置 Backup arrangements for electronic nautical publications	_____
3.1	衛星航法装置、無線航法装置 又は マルチシステム船上無線航法受信機 <sup>4)</sup> Receiver for a global navigation satellite system / terrestrial radionavigation system / multi-system shipborne radionavigation receiver	_____
3.2	航海用レーダー (9GHz) <sup>4)</sup> 9GHz radar	_____
3.3	第2番目の航海用レーダー (3GHz 又は 9GHz) <sup>4)</sup> Second radar ( 3GHz / 9GHz )	_____
3.4	自動衝突予防援助装置 (ARPA) <sup>4)</sup> Automatic radar plotting aid (ARPA)	_____
3.5	自動物標追跡装置 <sup>4)</sup> Automatic tracking aid	_____
3.6	第2番目の自動物標追跡装置 <sup>4)</sup> Second automatic tracking aid	_____
3.7	電子プロットング装置 <sup>4)</sup> Electronic plotting aid	_____
4.1	船舶自動識別装置 (AIS) Automatic identification system (AIS)	_____

4) 本要件に合致する代替手段は、第V章第19規則の下で許可される。他の手段の場合、逐一明記しなければならない。Alternative means of meeting this requirement are permitted under regulation V/19. In case of other means they shall be specified.

4) 適宜削除すること。 / Delete as appropriate.

様式 1-3

Page 4 of 4

## 3. 航海設備の詳細

## Details of navigational systems and equipment

項目 Item	実際の措置 Actual provision
4.2 船舶長距離識別追跡装置 Long-range identification and tracking system	
5.1 航海情報記録装置 (VDR) <sup>4)</sup> Voyage data recorder (VDR)	
5.2 簡易型航海情報記録装置 (S-VDR) <sup>4)</sup> Simplified voyage data recorder (S-VDR)	
6.1 船速距離計 (対水) <sup>6)</sup> Speed and distance measuring device (through the water)	
6.2 船速距離計 (船首尾及び横方向の対地) <sup>6)</sup> Speed and distance measuring device (over the ground in the forward and athwartships direction)	
7 音響測深機 <sup>6)</sup> Echo-sounding device	
8.1 舵角、プロペラ回転数、推力、ピッチ及び操作モード表示器 <sup>4), 6)</sup> Rudder, propeller, thrust, pitch and operational mode indicator	
8.2 回頭角速度計 <sup>6)</sup> Rate-of-turn indicator	
9 音響受信装置 <sup>6)</sup> Sound reception system	
10 非常操舵場所との通話装置 <sup>6)</sup> Telephone to emergency steering position	
11 信号灯 <sup>6)</sup> Daylight signalling lamp	
12 航海用レーダー反射器 <sup>6)</sup> Radar reflector	
13 国際信号書 International Code of Signals	
14 国際航空海上捜索救助手引書第三巻 IAMSAR Manual, Volume III	
15 船橋航海当直警報装置 (BNWAS) Bridge navigational watch alarm system (BNWAS)	

この記録が全ての点において正しいことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects.

.....において発給した。

Issued at .....

発給日 .....

Date of issue .....

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

6) 本要件に合致する代替手段は、第 V 章第 19 規則の下で許可される。他の手段の場合、逐一明記しなければならない。Alternative means of meeting this requirement are permitted under regulation V/19. In case of other means they shall be specified.

4) 適宜削除すること。 / Delete as appropriate.



証書番号 第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No. \_\_\_\_\_

### 貨物船安全無線証書 CARGO SHIP SAFETY RADIO CERTIFICATE

この証書は、貨物船の安全のための無線設備の記録(様式 R)によって補足される。  
This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for Cargo Ship Safety Radio (Form R).



日本国  
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

船舶の要目 <sup>1)</sup>  
Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_

総トン数  
Gross tonnage \_\_\_\_\_

認められた航行海域 (第IV章第2規則) <sup>2)</sup>  
Sea areas in which ship is certified to operate (regulation IV/2) \_\_\_\_\_

国際海事機関船舶識別番号 <sup>3)</sup>  
IMO Number \_\_\_\_\_

---

1) 船舶の要目は、これに代えて、枠内に横に並べて記載することができる。Alternatively, the particulars of the ship may be placed horizontally in boxes.  
2) A3 海域で運航する船舶において、認定された移動衛星業務の内容を括弧で明記すること。For a ship certified to operate in sea area A3, indicate the recognized mobile satellite service in brackets.  
3) この情報は、機関により決議 A.1117(30)として採択された国際海事機関船舶識別番号制度による。In accordance with the IMO Ship Identification Number Scheme, adopted by the Organization by resolution A.1117(30).

様式 1-4

Page 2 of 4

この証書は、次のことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY:

1. この船舶が上記の条約第 I 章第 9 規則の規定に従って検査されたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulation I/9 of the Convention.
2. 検査の結果、次のことが明らかになったこと。  
That the survey showed that:
  - 2.1 この船舶が無線設備について上記の条約に定める要件を満たしていること。  
the ship complied with the requirements of the Convention as regards radio installations;
  - 2.2 救命設備において使用する無線設備の備付け及び機能が上記の条約に定める要件を満たしていること。  
the provision and the functioning of the radio installations used in life-saving appliances complied with the requirements of the Convention.
3. 免除証書が 発給されている / 発給されていない <sup>4)</sup> こと。  
That an Exemption Certificate has / has not been issued.

この証書は、上記の条約第 I 章第 9 規則の規定に基づく定期的検査が行われることを条件として、  
\_\_\_\_\_ <sup>5)</sup>まで効力を有する。

This Certificate is valid until \_\_\_\_\_  
subject to the Periodical surveys in accordance with regulation I/9 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日 \_\_\_\_\_  
Completion date of the survey on which this certificate is based \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_  
発給日 \_\_\_\_\_  
Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

---

4) 該当しないものを挿入すること。Delete as appropriate.  
5) 上記の条約第 I 章第 14 規則(a)の規定に従って主管庁が定める有効期間の満了の日を記入する。この日に対応する各年の日は、同規則(h)の規定に従って改められる場合を除くほか、同条約第 I 章第 2 規則(n)に規定する検査基準日となる。Insert the date of expiry as specified by the Administration in accordance with regulation I/14(a) of the Convention. The day and the month of this date correspond to the anniversary date as defined in regulation I/2(n) of the Convention, unless amended in accordance with regulation I/14(h).

定期的検査に係る裏書

*Endorsement for Periodical surveys*

上記の条約第 1 章第 9 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I/9 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 1 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査

*Periodical survey in accordance with regulation I/14(h)(iii)*

上記の条約第 1 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a Periodical survey in accordance with regulation I/14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(c)の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I/14(c) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第 14 規則(c)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(c) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

**適用せず**  
**NOT APPLICABLE**

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed: \_\_\_\_\_

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第 14 規則(d)の規定を適用する場合における裏書

*Endorsement where the Renewal survey has been completed and regulation I/14(d) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章 14 規則(d)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(d) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed: \_\_\_\_\_

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I/14(e) or I/14(f) applies*

この証書は、上記の条約第 I 章 14 規則(e) / (f) の規定に従って 年 月 日 まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I/14(e) / I/14(f) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed: \_\_\_\_\_

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

*Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I/14(h) applies*

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 年 月 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed: \_\_\_\_\_

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 年 月 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed: \_\_\_\_\_

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

4) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

**貨物船の安全のための無線設備の記録 (様式 R)**  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR CARGO SHIP SAFETY RADIO (FORM R)**

改正された 1974 年の海上における人命の安全のための国際条約に係る無線設備についての設備の記録  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED**

1. 船舶の要目

Particulars of ship

船名

Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

無線設備を操作する資格を有する者についての最低限度の人数

Minimum number of persons with required qualifications to operate the radio installations \_\_\_\_\_

2. 無線設備の詳細

Details of radio facilities

	項目 Item	実際の措置 Actual provision
1	主な設備 Primary systems	
1.1	VHF 無線設備 VHF radio installation	
1.1.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	_____
1.1.2	デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	_____
1.1.3	無線電話 Radiotelephony	_____
1.2	MF 無線設備 MF radio installation	
1.2.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	_____
1.2.2	デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	_____
1.2.3	無線電話 Radiotelephony	_____
1.3	MF/HF 無線設備 MF/HF radio installation	
1.3.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	_____
1.3.2	デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	_____
1.3.3	無線電話 Radiotelephony	_____
1.4	認定された移動衛星業務船舶地球局 Recognized mobile satellite service ship earth station	_____

様式 1-5

Page 2 of 2

2. 無線設備の詳細  
Details of radio facilities

項目 Item	実際の措置 Actual provision
2 船舶・陸上間遭難警報発信の補助手段 Secondary means of initiating the transmission of ship-to-shore distress alerts	_____
3 海上安全情報及び捜索救助関連情報の受信設備 Facilities for reception of MSI and search and rescue related information	_____
4 衛星利用非常用位置指示無線標識装置 EPIRB	_____
5 双方向 VHF 無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus	_____
5.1 持ち運び式双方向 VHF 無線電話装置 Portable two-way VHF radiotelephone apparatus	_____
5.2 救命用の端艇及びいかだ固定式双方向 VHF 無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus fitted in survival craft	_____
6 船舶の捜索及び救助のための位置標示に係る設備 Ship's search and rescue locating devices	_____
6.1 救命用の端艇及びいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.2 救命用の端艇及びいかだに積付けられた捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed in survival craft	_____
6.3 救命用の端艇及びいかだへ迅速に配置できるように積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.4 救命用の端艇及びいかだに積付けられた捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed in survival craft	_____

3. 無線設備の利用可能性を確保するための方法 (第 IV 章第 15 規則 6 及び 7)  
Methods used to ensure availability of radio facilities (regulations IV/15.6 and 15.7)

3.1 設備の二重化

Duplication of equipment \_\_\_\_\_

3.2 陸上保守

Shore-based maintenance \_\_\_\_\_

3.3 船上保守

At-sea maintenance capability \_\_\_\_\_

この記録がすべての点において正しいことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects.

\_\_\_\_\_において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_

発給日 \_\_\_\_\_

Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

証書番号 第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No. \_\_\_\_\_**貨物船安全証書**  
**CARGO SHIP SAFETY CERTIFICATE**この証書は、貨物船の安全のための設備の記録(様式 C)によって補足される。  
This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for Cargo Ship Safety (Form C)日本国  
JAPAN

1988年の議定書により修正された1974年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。

Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

船舶の要目<sup>1)</sup>

## Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_

総トン数  
Gross tonnage \_\_\_\_\_

載貨重量(メートル・トン)<sup>2)</sup>  
Deadweight of ship (metric tons) \_\_\_\_\_

船舶の長さ(第III章第3規則12)  
Length of ship (regulation III/3.12) \_\_\_\_\_

認められた航行海域(第IV章第2規則)<sup>3)</sup>  
Sea areas in which ship is certified to operate (regulation IV/2) \_\_\_\_\_

国際海事機関船舶識別番号<sup>4)</sup>  
IMO Number \_\_\_\_\_

船舶の種類<sup>5)</sup>

## Type of ship

バルクキャリア  
Bulk carrier

油タンカー  
Oil tanker

化学薬品タンカー  
Chemical tanker

ガス運搬船  
Gas carrier

上記以外の貨物船  
Cargo ship other than any of the above

1) 船舶の要目は、これに代えて、枠内に横に並べて記載することができる。Alternatively, the particulars of the ship may be placed horizontally in boxes.

2) タンカー、化学薬品タンカー及びガス運搬船のみに対し記載すること。For oil tankers, chemical tankers and gas carriers only.

3) A3 海域で運航する船舶において、認定された移動衛星業務の内容を括弧で明記すること。For a ship certified to operate in sea area A3, indicate the recognized mobile satellite service in brackets.

4) この情報は、機関により決議 A.1117(30)として採択された国際海事機関船舶識別番号制度による。In accordance with the IMO Ship Identification Number Scheme, adopted by the Organization by resolution A.1117(30).

5) 該当しないものを削除すること。Delete as appropriate.

建造の日:

Date of build:

建造契約が結ばれた日

Date of building contract

キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日

Date on which keel was laid or ship was at similar stage of construction

引渡しの日

Date of delivery

用途変更又は主要な変更若しくは改造が行われた場合にはその開始の日

Date on which work for a conversion or an alteration or modification of a major character was commenced (where applicable)

該当する日付を全て記入すること。  
All applicable dates shall be completed.

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

1. この船舶が上記の条約第 I 章第 8 規則から第 10 規則までの規定に従って検査されたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of regulations I/8, I/9 and I/10 of the Convention.
2. 検査の結果、次のことが明らかになったこと。  
That the survey showed that:
  - 2.1 上記の条約第 I 章第 10 規則に規定する船体、機関及び設備の状態が満足なものであること並びにこの船舶が同条約第 II-1 章及び第 II-2 章の関係規定（消防設備及び火災制御図に関する規定を除く。）に適合していることが明らかとなったこと。  
the condition of the structure, machinery and equipment as defined in regulation I/10 was satisfactory and the ship complied with the relevant requirements of chapter II-1 and chapter II-2 of the Convention (other than those relating to fire safety systems and appliances and fire-control plans);
  - 2.2 この船舶が上記の条約第 II-1 章 G 部に適合し、燃料として  
を用いている / 適合していない<sup>5)</sup> こと。  
the ship complied with part G of Chapter II-1 of the Convention using  
as fuel / N.A.<sup>5)</sup>
  - 2.3 最近の二回の船底の外部の検査が \_\_\_\_\_ 及び \_\_\_\_\_ に行われたこと。  
the last two inspections of the outside of the ship's bottom took place  
on \_\_\_\_\_ and \_\_\_\_\_
  - 2.4 この船舶が消防設備及び火災制御図について上記の条約に定める要件を満たしていること。  
the ship complied with the requirements of the Convention as regards fire safety systems and appliances and fire-control plans;
  - 2.5 救命設備並びに救命艇、救命いかだ及び救助艇の<sup>ぎ</sup>積載品が上記の条約に定める要件に従って備えられていること。  
the life-saving appliances and the equipment of the lifeboats, liferafts and rescue boats were provided in accordance with the requirements of the Convention;
  - 2.6 この船舶が救命索発射器を上記の条約に定める要件に従って備えていること。  
the ship was provided with a line-throwing appliance in accordance with the requirements of the Convention;
  - 2.7 この船舶が無線設備について上記の条約に定める要件を満たしていること。  
the ship complied with the requirements of the Convention as regards radio installations;
  - 2.8 救命設備において使用する無線設備の備付け及び機能が上記の条約に定める要件を満たしていること。  
the provision and the functioning of the radio installations used in life-saving appliances complied with the requirements of the Convention;

---

5) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.



様式 1-6

Page 3 of 8

2.9 この船舶が船舶に備える航行設備、水先人用乗船設備及び航海用刊行物について上記の条約に定める要件を満たしていること。

the ship complied with the requirements of the Convention as regards shipborne navigational equipment, means of embarkation for pilots and nautical publications;

2.10 この船舶が灯火、形象物並びに音響信号及び遭難信号の装置を上記の条約及び現行の海上における衝突の予防のための国際規則に従って備えていること。

the ship was provided with lights, shapes, means of making sound signals and distress signals in accordance with the requirements of the Convention and the International Regulations for Preventing Collisions at Sea in force;

2.11 他の全ての事項について、この船舶が上記の条約の関係規定に適合していること。

in all other respects the ship complied with the relevant requirements of the Convention;

2.12 この船舶が上記の条約第 II-1 章第 55 規則 / 第 II-2 章第 17 規則 / 第 III 章第 38 規則<sup>5)</sup> に従って代替設計及び配置をしている / していない<sup>5)</sup> こと。

the ship was / was not subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulation(s) II-1/55 / II-2/17 / III/38 of the Convention;

2.13 機関及び電気設備 / 防火 / 救命設備<sup>5)</sup> のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に 附属されている / 附属されていない<sup>5)</sup> こと。

a Document of approval of alternative design and arrangements for machinery and electrical installations / fire protection / life-saving appliances and arrangements is / is not appended to this Certificate.

3 この船舶が上記の条約第 III 章第 26 規則 1.1.1<sup>6)</sup>に従って、

\_\_\_\_\_ の海域に限定されて運航されていること。

That the ship operates in accordance with regulation III/26.1.1.1 within the limits of the trade area

4 免除証書が 発給されている / 発給されていない<sup>5)</sup> こと。

That an Exemption Certificate has / has not been issued.

この証書は、上記の条約第 I 章第 8 規則から第 I 章第 10 規則までの規定に基づく年次検査、中間検査、定期的検査及び船底の外部の検査が行われることを条件として、\_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This Certificate is valid until \_\_\_\_\_

subject to the Annual, Intermediate and Periodical surveys and inspections of the outside of the ship's bottom in accordance with regulations I/8, I/9 and I/10 of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日: \_\_\_\_\_

Completion date of the survey on which this certificate is based: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_

発給日 \_\_\_\_\_

Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

5) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

6) 船上にある自己復原部分閉鎖型の救命艇の場合では、1986年7月1日以後1998年7月1日前に建造された船舶に適用する SOLAS (MSC 6(48)) による 1983 年の改正を参照すること。 Refer to the 1983 amendments to SOLAS (MSC 6(48)), applicable to ships constructed on or after 1 July 1986, but before 1 July 1998 in the case of self-righting partially enclosed lifeboat(s) on board.

7) 上記の条約第 I 章第 14 規則(a)の規定に従って主管庁が定める有効期間の満了の日を記入する。この日に対応する各年の日は、同規則 (b) の規定に従って改められる場合を除くほか、同条約第 I 章第 2 規則 (a) に規定する検査基準日となる。 Insert the date of expiry as specified by the Administration in accordance with regulation I/14(a) of the Convention. The day and the month of this date correspond to the anniversary date as defined in regulation I/2(a) of the Convention, unless amended in accordance with regulation I/14(b).

この証書 2.1 の船体、機関及び設備に関する年次検査及び中間検査に係る裏書  
*Endorsement for Annual and Intermediate surveys relating to structure, machinery and equipment referred to in paragraph 2.1 of this certificate*

上記の条約第 I 章第 10 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。  
 THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I/10 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査 / 中間検査 <sup>5)</sup>

Annual / Intermediate survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査 / 中間検査 <sup>5)</sup>

Annual / Intermediate survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は中間検査

*Annual/Intermediate survey in accordance with regulation I/14(h)(iii)*

上記の条約第 I 章第 10 規則及び第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査／中間検査 <sup>5)</sup> において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an Annual / Intermediate survey in accordance with regulations I/10 and I/14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

5) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate

船底の外部の検査に係る裏書<sup>8)</sup>*Endorsement for inspections of the outside of the ship's bottom*

上記の条約第 I 章第 10 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

**THIS IS TO CERTIFY** that, at an inspection required by regulation I/10 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

## 一回目の検査

## First inspection:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

## 二回目の検査

## Second inspection:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

## この証書の 2.3 から 2.5 まで、2.8 及び 2.9 の救命設備その他の設備に関する年次検査及び定期的検査に係る裏書

*Endorsement for Annual and Periodical surveys relating to life-saving appliances and other equipment referred to in paragraphs 2.3, 2.4, 2.5, 2.8 and 2.9 of this certificate*

上記の条約第 I 章第 8 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

**THIS IS TO CERTIFY** that, at a survey required by regulation I/8 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

## 年次検査

## Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI年次検査／定期的検査<sup>5)</sup>

## Annual / Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI年次検査／定期的検査<sup>5)</sup>

## Annual / Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

## 年次検査

## Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

5) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate.

8) 追加的な検査のための欄を設けることができる。Provision may be made for additional inspections.

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査又は定期的検査  
*Annual/Periodical survey in accordance with regulation I/14(h)(iii)*

上記の条約第 I 章第 8 規則及び第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく年次検査/定期的検査<sup>3)</sup>において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an Annual / Periodical survey in accordance with regulations I/8 and I/14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

この証書の 2.6 及び 2.7 の無線設備に関する定期的検査に係る裏書

*Endorsement for Periodical surveys relating to radio installations referred to in paragraph 2.6 and 2.7 of this certificate*

上記の条約第 I 章第 9 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation I/9 of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

定期的検査

Periodical survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

3) 該当しないものを削除すること。Delete as appropriate.

様式 1-6

Page 7 of 8

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査  
*Periodical survey in accordance with regulation I/14(h)(iii)*

上記の条約第 I 章第 9 規則及び第 14 規則(h)(iii)の規定に基づく定期的検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a Periodical survey in accordance with regulations I/9 and I/14(h)(iii) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(c)の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I/14(c) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第 14 規則(c)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(c) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_

**適用せず**

**NOT APPLICABLE**

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_

更新検査が完了し、上記の条約第 I 章第 14 規則(d)の規定を適用する場合における裏書  
*Endorsement where the Renewal survey has been completed and regulation I/14(d) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第 I 章第 14 規則(d)の規定に従って  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(d) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

様式 1-6

Page 8 of 8

上記の条約第 I 章第 14 規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I/14(e) or I/14(f) applies*

この証書は、上記の条約第 I 章第 14 規則(e) / (f) <sup>5)</sup> の規定に従って \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I/14(e) / I/14(f) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所  
Place: \_\_\_\_\_ 署名  
日  
Date: \_\_\_\_\_ Signed: \_\_\_\_\_

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書  
*Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I/14(h) applies*

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所  
Place: \_\_\_\_\_ 署名  
日  
Date: \_\_\_\_\_ Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第 I 章第 14 規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所  
Place: \_\_\_\_\_ 署名  
日  
Date: \_\_\_\_\_ Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

5) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate.

**貨物船の安全のための設備の記録 (様式 C)**  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR CARGO SHIP SAFETY (FORM C)**

改正された 1974 年の海上における人命の安全のための国際条約に係る設備の記録  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH THE INTERNATIONAL CONVENTION FOR THE SAFETY OF LIFE AT SEA, 1974, AS AMENDED**

1. 船舶の要目  
Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符号  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

無線設備を操作する資格を有する者についての最低限度の人数  
Minimum number of persons with required qualifications to operate the radio installations \_\_\_\_\_

2. 救命設備の詳細  
Details of life-saving appliances

1	備えている救命設備 Total number of persons for which life-saving appliances are provided	総計 _____ 人分	
		左舷 Port side	右舷 Starboard side
2	ダビット進水式救命艇の総数 Total number of davit launched lifeboats	_____	_____
2.1	ダビット進水式救命艇に収容される人数の総計 Total number of persons accommodated by them	_____	_____
2.2	自己復原部分閉型型の救命艇 (第 III 章第 43 規則 <sup>6)</sup> ) の数 Number of self-righting partially enclosed lifeboats (regulation III/43)	_____	_____
2.3	全閉型型救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.6 部) の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.6)	_____	_____
2.4	空気自給式救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.8 部) の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)	_____	_____
2.5	耐火救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.9 部) の数 Number of fire-protected lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.9)	_____	_____
2.6	その他の救命艇 Other lifeboats	_____	_____
2.6.1	数 Number	_____	_____
2.6.2	型 Type	_____	_____
3	自由降下進水式救命艇の総数 Total number of free-fall lifeboats	_____	_____
3.1	自由降下進水式救命艇に収容される人数の総計 Total number of persons accommodated by them	_____	_____
3.2	全閉型型救命艇 (第 III 章第 31 規則及び LSA コード 4.7 部) の数 Number of totally enclosed lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.7)	_____	_____

6) 船上にある自己復原部分閉型型の救命艇の場合では、1986 年 7 月 1 日以後 1998 年 7 月 1 日前に建造された船舶に適用する SOLAS (MSC 6(48)) による 1983 年の改正を参照すること。Refer to the 1983 amendments to SOLAS (MSC 6(48)), applicable to ships constructed on or after 1 July 1986, but before 1 July 1998 in the case of self-righting partially enclosed lifeboat(s) on board.

様式 1-7

Page 2 of 6

## 2. 救命設備の詳細

## Details of life-saving appliances

3.3	空気自給式救命艇 (第III章第31規則及びLSAコード4.8部) の数 Number of lifeboats with a self-contained air support system (regulation III/31 and LSA Code, section 4.8)	_____
3.4	耐火救命艇 (第III章第31規則及びLSAコード4.9部) の数 Number of fire-protected lifeboats (regulation III/31 and LSA Code, section 4.9)	_____
4	発動機付救命艇の数 (2及び3の救命艇の総数に含まれる。) Number of motor lifeboats (included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above)	_____
4.1	探照灯を取り付けた救命艇の数 Number of lifeboats fitted with searchlights	_____
5	救助艇の数 Number of rescue boats	_____
5.1	2及び3の救命艇の総数に含まれる救助艇の数 Number of boats which are included in the total lifeboats shown in 2 and 3 above	_____
6	救命いかだ Liferafts	_____
6.1	承認された進水装置を必要とする救命いかだ Those for which approved launching appliances are required	_____
6.1.1	救命いかだの数 Number of liferafts	_____
6.1.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	_____
6.2	承認された進水装置を必要としない救命いかだ Those for which approved launching appliances are not required	_____
6.2.1	救命いかだの数 Number of liferafts	_____
6.2.2	救命いかだに収容される人数 Number of persons accommodated by them	_____
6.3	第III章第31規則1.4の規定により要求される救命いかだの数 Number of liferafts required by regulation III/31.1.4	_____
7	救命浮環の数 Number of lifebuoys	_____
8	救命胴衣の数 Number of lifejackets	_____
9	イマーシジョン・スーツ Immersion suits	_____
9.1	総数 Total number	_____
9.2	救命胴衣の要件を満たすイマーシジョン・スーツの数 Number of suits complying with the requirements for lifejackets	_____
10	耐暴露服の数 Number of anti-exposure suits	_____



様式 1-7

Page 3 of 6

 3. 無線設備の詳細  
 Details of radio facilities

	項目 Item	実際の措置 Actual provision
1	主な設備 Primary systems	
1.1	VHF 無線設備 VHF radio installation	
1.1.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	_____
1.1.2	デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	_____
1.1.3	無線電話 Radiotelephony	_____
1.2	MF 無線設備 MF radio installation	
1.2.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	_____
1.2.2	デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	_____
1.2.3	無線電話 Radiotelephony	_____
1.3	MF/HF 無線設備 MF/HF radio installation	
1.3.1	デジタル選択呼出装置 DSC encoder	_____
1.3.2	デジタル選択呼出聴守装置 DSC watch receiver	_____
1.3.3	無線電話 Radiotelephony	_____
1.4	認定された移動衛星業務船舶地球局 Recognized mobile satellite service ship earth station	_____
	船舶・陸上間遭難警報発信の補助手段	_____
2	Secondary means of initiating the transmission of ship-to-shore distress alerts	_____
3	海上安全情報及び捜索救助関連情報の受信設備 Facilities for reception of MSI and search and rescue related information	_____
4	衛星利用非常用位置指示無線標識装置 EPIRB	_____
5	双方向 VHF 無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus	_____
5.1	持ち運び式双方向 VHF 無線電話装置 Portable two-way VHF radiotelephone apparatus	_____
5.2	救命用の端艇及びいかだ固定式双方向 VHF 無線電話装置 Two-way VHF radiotelephone apparatus fitted in survival craft	_____

様式 1-7

Page 4 of 6

3. 無線設備の詳細  
Details of radio facilities

	項目 Item	実際の措置 Actual provision
6	船舶の捜索及び救助のための位置標示に係る設備 Ship's search and rescue locating devices	
6.1	救命用の端艇及びいかだへ迅速に配置できるように積付けられた 捜索救助用レーダー・トランスポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.2	救命用の端艇及びいかだに積付けられた捜索救助用レーダー・トラン スポンダー Radar search and rescue transponders (radar SART) stowed in survival craft	_____
6.3	救命用の端艇及びいかだへ迅速に配置できるように積付けられた 捜索救助用位置指示送信装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed for rapid placement in survival craft	_____
6.4	救命用の端艇及びいかだに積付けられた捜索救助用位置指示送信 装置 AIS search and rescue transmitters (AIS-SART) stowed in survival craft	_____

4. 無線設備の利用可能性を確保するための方法 (第 IV 章第 15 規則 6 及び 7)  
Methods used to ensure availability of radio facilities (regulations IV/15.6 and 15.7)

- 4.1 設備の二重化  
Duplication of equipment \_\_\_\_\_
- 4.2 陸上保守  
Shore-based maintenance \_\_\_\_\_
- 4.3 船上保守  
At-sea maintenance capability \_\_\_\_\_

5. 航海設備の詳細  
Details of navigational systems and equipment

	項目 Item	実際の措置 Actual provision
1.1	磁気コンパス ㉞ Standard magnetic compass	_____
1.2	予備の磁気コンパス、羅盆 ㉞ Spare magnetic compass	_____
1.3	ジャイロ・コンパス ㉞ Gyro-compass	_____
1.4	ジャイロ・レピータ (非常操舵場所での船首方位情報用) ㉞ Gyro-compass heading repeater	_____
1.5	ジャイロ・レピータ (全方位の測定用) ㉞ Gyro-compass bearing repeater	_____
1.6	自動操舵装置 (船首方位制御方式又は航跡制御方式) ㉞ Heading or track control system	_____
1.7	方位測定コンパス装置 (ペロラスを含む。) ㉞ Pelorus or compass bearing device	_____
1.8	船首方位及び方位の修正手段 Means of correcting heading and bearings	_____

㉞) 本要件に合致する代替手段は、第 V 章第 19 規則の下で許可される。他の手段の場合、逐一明記しなければならない。  
Alternative means of meeting this requirement are permitted under regulation V/19. In case of other means they shall be specified.

5. 航海設備の詳細  
Details of navigational systems and equipment

項目 Item	実際の措置 Actual provision
1.9 船首方位伝達装置 (THD) <sup>7)</sup> Transmitting heading device (THD)	_____
2.1 海図 又は 電子海図情報表示装置 (ECDIS) <sup>4)</sup> Nautical charts / Electronic chart display and information system (ECDIS)	_____
2.2 ECDIS の予備装置 Backup arrangements for ECDIS	_____
2.3 航海用刊行物 Nautical publications	_____
2.4 電子航海用刊行物の予備装置 Backup arrangements for electronic nautical publications	_____
3.1 衛星航法装置、無線航法装置 又は マルチシステム船上無線航法受信機 <sup>5)7)</sup> Receiver for a global navigation satellite system / terrestrial radionavigation system / multi-system shipborne radionavigation receiver	_____
3.2 航海用レーダー (9GHz) <sup>7)</sup> 9GHz radar	_____
3.3 第 2 番目の航海用レーダー (3GHz 又は 9GHz <sup>5)7)</sup> Second radar ( 3GHz / 9GHz )	_____
3.4 自動衝突予防援助装置 (ARPA) <sup>7)</sup> Automatic radar plotting aid (ARPA)	_____
3.5 自動物標追跡装置 <sup>7)</sup> Automatic tracking aid	_____
3.6 第 2 番目の自動物標追跡装置 <sup>7)</sup> Second automatic tracking aid	_____
3.7 電子プロットイング装置 <sup>7)</sup> Electronic plotting aid	_____
4.1 船舶自動識別装置 (AIS) Automatic identification system (AIS)	_____
4.2 船舶長距離識別追跡装置 Long-range identification and tracking system	_____
5.1 航海情報記録装置 (VDR) <sup>5)</sup> Voyage data recorder (VDR)	_____
5.2 簡易型航海情報記録装置 (S-VDR) <sup>5)</sup> Simplified voyage data recorder (S-VDR)	_____
6.1 船速距離計 (対水) <sup>7)</sup> Speed and distance measuring device (through the water)	_____
6.2 船速距離計 (船首尾及び横方向の対地) <sup>7)</sup> Speed and distance measuring device (over the ground in the forward and athwartships direction)	_____
7 音響測深機 <sup>7)</sup> Echo-sounding device	_____
8.1 舵角、プロペラ回転数、推力、ピッチ及び操作モード表示器 <sup>5)7)</sup> Rudder, propeller, thrust, pitch and operational mode indicator	_____

7) 本要件に合致する代替手段は、第V章第19規則の下で許可される。他の手段の場合、逐一明記しなければならない。Alternative means of meeting this requirement are permitted under regulation V/19. In case of other means they shall be specified.

5) 適宜削除すること。 / Delete as appropriate.

様式 1-7

Page 6 of 6

## 5. 航海設備の詳細

## Details of navigational systems and equipment

	項目 Item	実際の措置 Actual provision
8.2	回頭角速度計 <sup>7)</sup> Rate-of-turn indicator	_____
9	音響受信装置 <sup>7)</sup> Sound reception system	_____
10	非常操舵場所との通話装置 <sup>7)</sup> Telephone to emergency steering position	_____
11	信号灯 <sup>7)</sup> Daylight signalling lamp	_____
12	航海用レーダー反射器 <sup>7)</sup> Radar reflector	_____
13	国際信号書 International Code of Signals	_____
14	国際航空海上捜索救助手引書第三巻 IAMSAR Manual, Volume III	_____
15	船橋航海当直警報装置 (BNWAS) Bridge navigational watch alarm system (BNWAS)	_____

この記録が全ての点において正しいことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects.

\_\_\_\_\_において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_

発給日 \_\_\_\_\_

Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

<sup>7)</sup> 本要件に合致する代替手段は、第V章第19規則の下で許可される。他の手段の場合、逐一明記しなければならない。  
Alternative means of meeting this requirement are permitted under regulation V/19. In case of other means they shall be specified

証書番号 第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No.

国際液化ガスばら積船適合証書  
INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE  
CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK



日本国  
JAPAN

液化ガスばら積船の構造及び設備に関する国際規約に基づき、日本国政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。  
Issued under the provisions of the INTERNATIONAL CODE FOR THE CONSTRUCTION AND EQUIPMENT OF SHIPS  
CARRYING LIQUEFIED GASES IN BULK under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

船舶の要目  
Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_  
船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_  
船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_  
貨物容量(m<sup>3</sup>)  
Cargo capacity (m<sup>3</sup>) \_\_\_\_\_  
船型 (規約第 2.1.2 項)  
Ship type (Code paragraph 2.1.2) \_\_\_\_\_  
国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number \_\_\_\_\_

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の建造段階に達した日又は  
(改造船の場合)液化ガスばら積船への改造が開始された日 \_\_\_\_\_ 年 月 日  
Date on which keel was laid or on which the ship was at a similar stage of construction or,  
in the case of a converted ship, date on which conversion to a gas carrier was commenced \_\_\_\_\_

この船舶は、上記の規約の次の改正にも完全に適合する。

-----  
The ship also complies fully with the following amendments to the Code:  
-----

この船舶は、上記の規約の次の規定の適用を免除される。

-----  
The ship is exempted from compliance with the following provisions of the Code:  
-----

この証書は、次のことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY:

- 1 この船舶が、上記の規約の第 1.4 項の規定に従って検査されたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the provisions of section 1.4 of the Code.
- 2 検査の結果、この船舶の構造及び設備並びにこれらの状態が全ての点において満足なものであること並びにこの船舶  
が上記の規約の関係規定に適合していることが明らかとなったこと。  
That the survey showed that the construction and equipment of the ship and the condition thereof are in all respects satisfactory  
and that the ship complies with the relevant provisions of the Code.

様式 1-8

Page 2 of 6

3 この船舶には、次に示す設計基準が用いられている。

That the following design criteria have been used:

- 1 周囲大気温度 ----- °C  
ambient air temperature ----- °C
- 2 周囲水温度 ----- °C  
ambient water temperature ----- °C

タンク型式及び番号 Tank type and number	応力係数 Stress factors				材料 Materials	最大許容 設定圧力 MARVS
	A	B	C	D		
貨物管 Cargo piping						

備考 この一覧表に示したタンク番号は、署名及び日付のある添付書類 2 の番号が付された添付のタンク配置図に示される。

Note: Tank numbers referred to in this list are identified on attachment 2, signed and dated tank plan.

4 貨物タンク材料の機械的性質は、----- °C で定められた。  
Mechanical properties of the cargo tank materials were determined at ----- °C.

4 この船舶は、上記の規約の全ての関連作業要件が遵守されることを条件に、次の貨物のばら積み輸送に適すること。  
That the ship is suitable for the carriage in bulk of the following products provided that all the relevant operational provisions of the Code are observed.

貨物 Products	運送の条件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers etc.)				設計温度 Minimum Temperature
	タンク番号 Tank Numbers	設計ガス圧力 Maximum Pressure	最大貨物密度 Maximum Density	タンク積載条件 Tank Loading Condition	

注、\* 添付書類 1 に続く。<sup>1)</sup>  
Continued on attachment 1, additional signed and dated sheets.  
この一覧表に示したタンク番号は、添付書類 2 (タンク配置図) に示される。  
Tank numbers referred to in this list are identified on attachment 2, signed and dated tank plan.

5 上記の規約の第 1.3 項及び第 2.6.2 項<sup>1)</sup> に従い、同規約の規定は、この船舶に関し次のように修正されていること。

-----  
That, in accordance with 1.3 / 2.6.2, the provisions of the Code are modified in respect of the ship in the following manner:  
-----

1) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate

6 上記の規約の第 2.2.5 項により要求される承認された積付及び復原性資料がこの船舶に備えられていること。

That the loading and stability information booklet required by paragraph 2.2.5 of the Code has been supplied to the ship in an approved form.

7 この船舶は、次の事項に従って積載しなければならないこと。

That the ship shall be loaded:

1<sup>1)</sup> 上記の規約の第 2.2.6 項に従い承認された復原性計算機を用いて非損傷時及び損傷時の復原性の要件に適合することが検証された積載条件  
only in accordance with loading conditions verified compliant with intact and damage stability requirements using the approved stability instrument fitted in accordance with paragraph 2.2.6 of the Code;

2<sup>1)</sup> 上記の規約の第 2.2.6 項により要求される承認された復原性計算機の備付けが、同規約第 2.2.7 項により免除されている船舶は、次の一又は複数の承認された方法に従って積載しなければならない。  
where a dispensation permitted by paragraph 2.2.7 of the Code is granted and the approved stability instrument required by paragraph 2.2.6 of the Code is not fitted, loading shall be made in accordance with one or more of the following approved methods:

i<sup>1)</sup> 上記 6 の承認済みの積付及び復原性資料に示される積載条件、  
in accordance with the loading conditions provided in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above; or

ii<sup>1)</sup> 承認された手段 \_\_\_\_\_ によりこの船舶以外の場所で検証された積載条件、  
in accordance with loading conditions verified remotely using an approved means \_\_\_\_\_; or

iii<sup>1)</sup> 上記 6 の承認済みの積付及び復原性資料において明記され、承認された条件の範囲内の積載条件又は  
in accordance with a loading condition which lies within an approved range of conditions defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above; or

iv<sup>1)</sup> 上記 6 の承認済みの積付及び復原性資料において明記され、承認された許容 KG/GM 値を用いて証明された積載条件及び  
in accordance with a loading condition verified using approved critical KG/GM data defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above; and

3<sup>1)</sup> この証書に添付した書類に示される積載条件  
in accordance with the loading limitations appended to this Certificate.

上記の指示以外によるこの船舶への積載が必要な場合、当該積載条件の正当性を示すために必要な計算書を当該積載条件の承認を書面にて証明する管海官庁に提出しなければならない。

Where it is required to load the ship other than in accordance with the above instruction, then the necessary calculations to justify the proposed loading conditions shall be communicated to the certifying Administration who may authorize in writing the adoption of the proposed loading condition.

この証書は、上記の規約の第 1.4 項の規定に基づく検査が行われることを条件として、 \_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This certificate is valid until \_\_\_\_\_  
subject to surveys in accordance with 1.4 of the Code.

この証書の基となる検査が完了した日 \_\_\_\_\_

Completion date of the survey on which this certificate is based \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_  
発給日 \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

Date of issue \_\_\_\_\_

1) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate

年次検査及び中間検査に係る裏書  
*Endorsement for annual and intermediate surveys*

上記の規約の第 1.4.2 項の規定により要求される検査において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that at a survey required by 1.4.2 of the Code the ship was found to comply with the relevant provisions of the Code.

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査 / 中間検査 <sup>1)</sup>

Annual / Intermediate survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査 / 中間検査 <sup>1)</sup>

Annual / Intermediate survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の規約の第 1.4.6.8.3 項の規定に基づく年次検査又は中間検査

*Annual / Intermediate survey in accordance with paragraph 1.4.6.8.3*

上記の規約の第 1.4.6.8.3 項の規定に基づく年次検査/中間検査 <sup>1)</sup>において、この船舶が同規約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual / intermediate survey in accordance with paragraph 1.4.6.8.3 of the Code, the ship was found to comply with the relevant provisions of the Code:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
 Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

1) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate



上記の規約の第 1.4.6.3 項の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where paragraph 1.4.6.3 applies*

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同規約の第 1.4.6.3 項の規定に従って \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Code, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.4.6.3 of the Code, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_

更新検査が完了し、上記の規約の第 1.4.6.4 項の規定を適用する場合における裏書  
*Endorsement where the renewal survey has been completed and paragraph 1.4.6.4 applies*

この船舶は、上記の規約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同規約の第 1.4.6.4 項の規定に従って \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Code, and this Certificate shall, in accordance with paragraph 1.4.6.4 of the Code, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

年次検査  
Annual survey:

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の規約の第 1.4.6.5 項又は第 1.4.6.6 項の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the validity of the Certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where paragraph 1.4.6.5 or 1.4.6.6 applies*

この証書は、上記の規約の第 1.4.6.5 項又は 1.4.6.6 項の規定に従って \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 まで効力を有するものとする。

This Certificate shall, in accordance with paragraph 1.4.6.5 / 1.4.6.6<sup>1)</sup> of the Code, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_

1) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate

---

上記の規約の第 1.4.6.8 項の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書  
*Endorsement for advancement of anniversary date where paragraph 1.4.6.8 applies*

---

上記の規約の第 1.4.6.8 項の規定に従い、新たな検査基準日は、\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日とする。

In accordance with paragraph 1.4.6.8 of the Code, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の規約の第 1.4.6.8 項の規定に従い、新たな検査基準日は、\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日とする。

In accordance with paragraph 1.4.6.8, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

様式 1-8

国際液化ガスばら積船適合証書の添付書類 1  
ATTACHMENT 1  
TO THE  
INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE  
CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK

証書の第 4 項に規定する貨物及び運送の条件の一覧表の続き

Continued list of products to those specified in paragraph 4 of the certificate, and their conditions of carriage

貨物 Products	運送の条件(タンク番号等) Conditions of carriage (tank number, etc.)	設計温度 Minimum temperature

日 \_\_\_\_\_  
Date \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

\_\_\_\_\_

様式 1-8

国際液化ガスばら積船適合証書の添付書類 2  
ATTACHMENT 2  
TO THE  
INTERNATIONAL CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE  
CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK

タンク配置  
TANK PLAN

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_



日  
Date \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

証書番号 第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No.



液化ガスばら積船適合証書  
CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE CARRIAGE  
OF LIQUEFIED GASES IN BULK

日本国  
JAPAN

国際海事機関の液化ガスばら積船の構造及び設備に関する規約に基づいて、日本国政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。

Issued in Pursuance of the IMO CODE FOR THE CONSTRUCTION AND EQUIPMENT OF SHIPS CARRYING LIQUEFIED GASES IN BULK under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

船舶の要目  
Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_

貨物容量(m<sup>3</sup>)  
Cargo capacity (m<sup>3</sup>) \_\_\_\_\_

船型 (規約第 2.5 項)  
Ship type (section 2.5 of the Code) \_\_\_\_\_

国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number \_\_\_\_\_

建造又は改造契約が結ばれた日 \_\_\_\_\_ 年 月 日  
Date of building or major conversion contract

キールが据え付けられた日若しくはこれと同様の建造段階に達した日又は改造が開始された日 \_\_\_\_\_ 年 月 日  
Date on which keel was laid or ship was at a similar stage of construction or on which major conversion was commenced

この証書は、次のことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY:

1. 本船が、<sup>1)</sup>  
That the above mentioned ship is:
  - (i) 規約の第 1.2.2 項に定める船舶であること。  
a ship as defined in 1.2.2 of the Code;
  - (ii) 規約の第 1.2.3 項に定める船舶であること。  
a ship as defined in 1.2.3 of the Code;
2. (i) 本船が、規約の第 1.6 項の規定に従って検査を受けたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the provisions of section 1.6 of the Code;
- (ii) 検査の結果、本船の構造、設備、取付け物、配置及び材料並びに本船の状態が全面的に満足なものであり、かつ、本船が、規約に定める関係規定に適合していること。  
That the survey showed that the structure, equipment, fittings, arrangements and materials of the ship and the conditions thereof are in all respects satisfactory and that the ship complies with the relevant provisions of the Code.

1) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate

様式 1-9

Page 2 of 4

3. 本船には、次に示す設計基準が用いられている。

That the following design criteria have been used:

- (a) 周囲大気温度 \_\_\_\_\_ °C  
ambient air temperature \_\_\_\_\_ °C
- (b) 周囲水温度 \_\_\_\_\_ °C  
ambient water temperature \_\_\_\_\_ °C

タンク型式及び番号 Tank type and number	応力係数 Stress factors				材料 Materials	最大許容 設定圧力 MARVS
	A	B	C	D		
貨物管 Cargo piping						

この一覧表に示したタンク番号は、署名及び日付のある添付書類の番号が付された添付のタンク配置図に示される。

Tank numbers referred to in this list are identified on the annexed, signed and dated tank plan.

- (d) 貨物タンク材料の機械的性質は、\_\_\_\_\_ °C で定められた。  
Mechanical properties of the cargo tank material were determined at \_\_\_\_\_ °C

4. 本船は、規約の全ての関連作業要件が遵守されることを条件として、下記貨物のばら積み輸送に適合するものである。

That the ship is suitable for the carriage in bulk of the following products, provided that all relevant operational provisions of the Code are observed:

貨物 Products	運送の条件 (タンク番号等) Conditions of carriage (tank numbers etc.)				
	タンク番号 Tank No.	最低温度 Minimum Temperature °C	最大圧力 Maximum Pressure MPa	最大密度 Maximum Density	タンク積付け 状態 Tank Loading Condition

この一覧表に示したタンク番号は、署名及び日付のある添付書類の番号が付された添付のタンク配置図に示される。

Tank numbers referred to in this list are identified on the annexed, signed and dated tank plan.

様式 1-9

Page 3 of 4

5 規約の第 1.5 / 2.7 項<sup>1)</sup>に従い、規約の規定は、本船に関し次のように修正されていること。

-----  
That, in accordance with 1.5 / 2.7 the provisions of the Code are modified in respect of the ship in the following manner:  
-----

6 上記の規約の第 2.2.3 項により要求される承認された積付及び復原性資料がこの船舶に備えられていること。  
That the loading and stability information booklet required by paragraph 2.2.3 of the Code has been supplied to the ships in an approved form.

7 この船舶は、次の事項に従って積載しなければならないこと。

That the ship must be loaded:

1<sup>1)</sup> 上記の規約の第 2.2.4 項に従い承認された復原性計算機を用いて非損傷時及び損傷時の復原性の要件に適合することが検証された積載条件  
only in accordance with loading conditions verified compliant with intact and damage stability requirements using the approved stability instrument fitted in accordance with paragraph 2.2.4 of the Code;

2<sup>1)</sup> 上記の規約の第 2.2.4 項により要求される承認された復原性計算機の備付けが、同規約第 2.2.5 項により免除されている船舶は、次の一又は複数の承認された方法に従って積載しなければならない。  
where a waiver permitted by paragraph 2.2.5 of the Code is granted and the approved stability instrument required by paragraph 2.2.4 of the Code is not fitted, loading should be made in accordance with one or more of the following approved methods:

i<sup>1)</sup> 上記 6 の承認済みの積付及び復原性資料に示される積載条件、  
in accordance with the loading conditions provided in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above; or

ii<sup>1)</sup> 承認された手段 \_\_\_\_\_ によりこの船舶以外の場所で検証された積載条件、  
in accordance with loading conditions verified remotely using an approved means \_\_\_\_\_; or

iii<sup>1)</sup> 上記 6 の承認済みの積付及び復原性資料において明記され、承認された条件の範囲内の積載条件又は  
in accordance with a loading condition which lies within an approved range of conditions defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above; or

iv<sup>1)</sup> 上記 6 の承認済みの積付及び復原性資料において明記され、承認された許容 KG/GM 値を用いて検証された積載条件  
in accordance with a loading condition verified using approved critical KG/GM data defined in the approved loading and stability information booklet referred to in 6 above;

3<sup>1)</sup> この証書に添付した書類に示される積載条件  
in accordance with the loading limitations appended to this Certificate.

上記の指示以外によるこの船舶への積載が必要な場合、当該積載条件の正当性を示すために必要な計算書を当該積載条件の承認を書面にて証明する管海官庁に提出しなければならない。

Where it is required to load the ship other than in accordance with the above instruction, then the necessary calculations to justify the proposed loading conditions should be communicated to the certifying Administration who may authorize in writing the adoption of the proposed loading condition.

この証書は、 \_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This certificate is valid until \_\_\_\_\_

この証書の基となる検査が完了した日 \_\_\_\_\_

Completion date of the survey on which this certificate is based \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_

発給日 \_\_\_\_\_

Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

1) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

---

 年次検査及び中間検査に係る裏書  
*Endorsement for annual and intermediate surveys*


---

この証書は、液化ガスばら積船の構造及び設備に関する規約の第 1.6.1.4 項により要求される年次検査において、本船が規約の関係規定に適合していることが判明したことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual survey required by 1.6.1.4 of the Code, the ship was found to comply with the relevant provisions of the Gas Carrier Code.

## 年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

---

 Surveyor to NIPPON KAJI KYOKAI
年次検査 / 中間検査 <sup>1)</sup>

Annual / Intermediate survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

---

 Surveyor to NIPPON KAJI KYOKAI
年次検査 / 中間検査 <sup>1)</sup>

Annual / Intermediate survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

---

 Surveyor to NIPPON KAJI KYOKAI

## 年次検査

Annual survey:

場所

Place:

日

Date:

署名

Signed:

---

 Surveyor to NIPPON KAJI KYOKAI

備考: 中間検査は、上記の規約の第 1.6.1.3 項及び 1.6.1.4 項の関係規定が遵守されている場合には、年次検査に代えることができる。

Note: An Intermediate survey may take the place of an annual survey where the relevant provisions of 1.6.1.3 and 1.6.1.4 are complied with.

---

 1) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate



様式 1-9

液化ガスばら積船適合証書の添付書類  
ATTACHMENT TO THE CERTIFICATE OF FITNESS FOR THE  
CARRIAGE OF LIQUEFIED GASES IN BULK

タンク配置  
TANK PLAN

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_  
船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_



日  
Date \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

\_\_\_\_\_

証書番号 第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No.極海域航行船証書  
POLAR SHIP CERTIFICATEこの証書は、極海域航行船証書のための設備の記録(様式 PS)によって補足される。  
This Certificate shall be supplemented by a Record of Equipment for the Polar Ship Certificate(Form PS).日 本 国  
J A P A N改正された 1974 年の海上における人命の安全のための国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。  
Issued under the provisions of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as modified by Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAJI KYOKAI.船舶の要目  
Particulars of ship船名  
Name of ship \_\_\_\_\_  
船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_  
船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_  
総トン数  
Gross tonnage \_\_\_\_\_  
国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number \_\_\_\_\_

この証書は、次のことを証明する。

## THIS IS TO CERTIFY:

- この船舶が極海域を航行する船舶のための国際コードの適用の安全に関する規定に従って検査されたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the applicable safety-related provisions of the International Code for Ships Operating in Polar Waters.
- 検査<sup>1)</sup>の結果、この船舶の構造、設備、属具、無線局の配置、材質及びその状態が全ての点で満足するものであること並びにこの船舶がこのコードの関係規定に適合していることが確認されたこと。  
That the survey<sup>1)</sup> showed that the structure, equipment, fittings, radio station arrangements, and materials of the ship and the condition thereof are in all respects satisfactory and that the ship complies with the relevant provisions of the Code.

本船は下記のとおり分類 A / B / C<sup>2)</sup> に属する:Category A / B / C<sup>2)</sup> ship as follows:アイスクラス及び耐氷喫水の範囲  
Ice Class and Ice Strengthened Draft Range

アイスクラス Ice class	最大喫水 (ミリメートル) Maximum draft (mm)		最少喫水 (ミリメートル) Minimum draft (mm)	
	船尾 Aft	船首 Fwd	船尾 Aft	船首 Fwd

1) 極海における船舶航行のための国際コード第 1.3 規則による。  
Subject to regulation 1.3 of the International Code for Ships Operating in Polar Waters.

2) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate.

様式 1-10

- 2.1 船種: タンカー / 旅客船 / その他<sup>2)</sup>  
Ship type: tanker / passenger ship / other<sup>2)</sup>
- 2.2 氷がない海域 / 開放水域 / その他の氷の状態<sup>2)</sup> における航行が制限されている船舶  
Ship restricted to operate in ice free waters / open waters / other ice conditions<sup>2)</sup>
- 2.3 低気温下で航行 する / しない<sup>2)</sup> 船舶  
Ship intended to operate in low air temperature: Yes / No<sup>2)</sup>
- 2.3.1 極海域における航行温度: \_\_\_\_\_ 度 / 適用外<sup>2)</sup>  
Polar Service Temperature: \_\_\_\_\_ °C / Not Applicable<sup>2)</sup>
- 2.4 救助までの最大想定時間 \_\_\_\_\_ 日  
Maximum expected time of rescue \_\_\_\_\_ days
- 3 この船舶が改正された 1974 年の海上における人命の安全のための国際条約の第 XIV 章第 4 規則の規定に従って、代替設計及び配置を している / していない<sup>2)</sup> こと。  
The ships was / was not<sup>2)</sup> subjected to an alternative design and arrangements in pursuance of regulations(s) XIV/4 of the International Convention for the Safety of Life at Sea, 1974, as amended.
- 4 構造、機関及び電気設備 / 防火 / 救命設備<sup>2)</sup> のための代替設計及び配置の承認文書が、この証書に 附属されている / 附属されていない<sup>2)</sup> こと。  
A Document of approval of alternative design and arrangements for structure, machinery and electrical installations / fire protection / life-saving appliances and arrangements<sup>1)</sup> is / is not<sup>2)</sup> appended to this Certificate.
- 5 航行上の制限  
Operational limitations  
この船舶には極海域での航行に以下の制限がある。  
The ship has been assigned the following limitations for operation in polar waters:
  - 5.1 氷の状態:.....  
Ice conditions:.....
  - 5.2 温度:.....  
Temperature:.....
  - 5.3 高緯度:.....  
High latitudes:.....

この証書は、上記のコード第 1.3 項の規定<sup>1)</sup> に基づく年次検査/定期的検査/中間検査が行われることを条件として、  
\_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This Certificate is valid until  
subject to the annual/periodical/intermediate surveys in accordance with section 1.3 of the Code<sup>1)</sup>

この証書の基となる検査が完了した日 \_\_\_\_\_

Completion date of the survey on which this certificate is based \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_

発給日 \_\_\_\_\_

Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会

NIPPON KAIJI KYOKAI

1) 極海における船舶航行のための国際コード第 1.3 規則による。  
Subject to regulation 1.3 of the International Code for Ships Operating in Polar Waters.

2) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.

年次検査、定期的検査及び中間検査に係る裏書  
*Endorsement for Annual and Periodical surveys*

上記のコード第 1.3 規則の規定により要求される検査において、この船舶が同条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that, at a survey required by regulation 1.3 of the Code, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Code.

年次検査  
Annual survey:

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査/定期的検査/中間検査<sup>2)</sup>  
Annual / Periodical / Intermediate<sup>2)</sup> survey:

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査/定期的検査/中間検査<sup>2)</sup>  
Annual / Periodical / Intermediate<sup>2)</sup> survey:

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

年次検査  
Annual survey:

場所  
Place:  
日  
Date:

署名  
Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

2) 該当しないものを抹消すること。 Delete as appropriate.  
PS(JPN)

様式 1-10

Page 4 of 4

上記の条約第1章第14規則(c)の規定を適用する場合における5年未満の期間について発給された証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where regulation I/14(c) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第1章第14規則(c)の規定に従って  
 年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(c) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed:

Date:

更新検査が完了し、上記の条約第1章第14規則(d)の規定を適用する場合における裏書

*Endorsement where the Renewal survey has been completed and regulation I/14(d) applies*

この船舶は、上記の条約の関係規定に適合していると認められる。よって、この証書は、同条約第1章第14規則(d)の規定に従って  
 年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with regulation I/14(d) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed:

Date:

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第1章第14規則(e)又は(f)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書

*Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where regulation I/14(e) or I/14(f) applies*

この証書は、上記の条約第1章第14規則(e) / (f) の規定に従って 年 月 日 まで効力を有するものとする。

The certificate shall, in accordance with regulation I/14(e) / I/14(f) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed:

Date:

上記の条約第1章第14規則(h)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書

*Endorsement for advancement of anniversary date where regulation I/14(h) applies*

上記の条約第1章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 年 月 日 とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed:

Date:

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

上記の条約第1章第14規則(h)の規定に従い、新たな検査基準日は、 年 月 日 とする。

In accordance with regulation I/14(h) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所

Place:

署名

日

Signed:

Date:

Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

**極海域航行船証書のための設備の記録 (様式 PS)**  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR THE POLAR SHIP CERTIFICATE (Form PS)**

この設備の記録を、常に極海域航行船証書に添付しなければならない。  
 This record shall be permanently attached to the Polar Ships Certificate

極海域を航行する船舶のための国際コードに係る設備の記録  
**RECORD OF EQUIPMENT FOR COMPLIANCE WITH THE  
 INTERNATIONAL CODE FOR SHIPS OPERATING IN POLAR WATERS**

1. 船舶の要目  
Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

2 設備の記録  
Record of equipment

2.1 救命設備  
Life-saving appliances

1	断熱性イマーションスーツの総計 Total number of immersion suits with insulation	
1.1	船員用 for crew	_____
1.2	旅客用 for passengers	_____
2	保温具の総数 Total number of thermal protective aids	_____
3	個人用及び集団用生存設備 Personal and Group Survival Equipment	_____
3.1	個人用生存設備－人数分 Personal survival equipment – for number of persons	_____
3.2	集団用生存設備－人数分 Group survival equipment – for number persons	_____
3.3	極海コード第 8 章に係る救命いかだの総収容可能人数 Total capacity of liferafts in compliance with chapter 8 of the Polar Code	_____
3.4	極海コード第 8 章に係る救命艇の総収容可能人数 Total capacity of lifeboats in compliance with chapter 8 of the Polar Code	_____

2.2 航海設備  
Navigation equipment

1	2つの独立した音響測深機又は2つの分離独立した変換器を備えた装置 Two independent echo-sounding devices or a device with two separate independent transducers	
2	船橋から制御可能な、遠隔操作による回転式の狭ビーム探照灯、又は視覚的に氷を発見できるその他の手段 Remotely rotatable, narrow-beam search lights controllable from the bridge or other means to visually detect ice	_____
3	後方から見える手動式の紅色せん光灯 (砕氷船の誘導を受けて航行する船舶に限る) Manually initiated flashing red light visible from astern (for ships involved in icebreaking operations)	_____

2.2 航行設備

Navigation equipment

4	方位を決定及び表示するための 2 以上の非磁性の独立した手段 Two or more non-magnetic independent means to determine and display heading	
5	GNSS コンパス又は同等のもの (緯度 80 度を越えて航行する船舶に限る) GNSS compass or equivalent (for ships proceeding to latitudes over 80 degrees)	

2.3 通信設備

Communication equipment

1	信号に関する国際コードで記述されるとおり後続船に誘導及び緊急操縦を示すために船尾を向いて取り付けられている音声信号システム (誘導を行う砕氷船に限る) Sound signaling system mounted to face astern to indicate escort and emergency manoeuvres to following ships as described in the International Code of Signals (for ships intended to provide ice breaking escort)	
2	関連する救助調整本部との音声 及び/又は データ通信 Voice and/or data communications with relevant rescue coordination centres	
3	121.5MHz 及び 123.1MHz において航空機と音声通信するための設備 Equipment for voice communications with aircraft on 121.5 and 123.1 MHz	
4	遠隔医療援助サービス (TMAS) との双方向の音声及びデータ通信 Two-way voice and data communication with a Telemedical Assistance Service (TMAS)	
5	避難時に使用される全ての救助艇及び救命艇は以下の装置を所持している (低気温下で航行することを認定された船舶に限る): All rescue boats and lifeboats, whenever released for evacuation, have a device (for ships certified to operate in low air temperature)	
5.1	船舶から陸上に警報を送信するもの for transmitting vessel to shore alerts	
5.2	位置信号を送信するもの for transmitting signals for location	
5.3	現場における通信を送受信するもの for transmitting and receiving on-scene communications	
6	全ての救命いかだが所持している装置 All other survival craft have a device	
6.1	位置信号を送信するもの for transmitting signals for location	
6.2	現場における通信を送受信するもの for transmitting and receiving on-scene communications	

この記録が全ての点において正しいことを証明する。  
 THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects.

において発給した。

Issued at

発給日

Date of issue

日本海事協会

NIPPON KAIJI KYOKAI

証書番号第 \_\_\_\_\_ 号  
Certificate No. \_\_\_\_\_

**国際満載喫水線証書**  
**INTERNATIONAL LOAD LINE CERTIFICATE**



日本国  
JAPAN

1988年の議定書により修正された1966年の満載喫水線に関する国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。  
Issued under the provisions of the International Convention on Load Lines, 1966, as modified by the Protocol of 1988 relating thereto under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

船舶の要目  
Particulars of ship

船名  
Name of ship \_\_\_\_\_

船舶番号又は信号符号  
Distinctive number or letters \_\_\_\_\_

船籍港  
Port of registry \_\_\_\_\_

第2条(8)に定義された長さ(L) (メートル)  
Length(L) as defined in article 2(8)(in metres) \_\_\_\_\_

国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number \_\_\_\_\_

次のものとしてフリーボードを指定し  
Freeboard assigned as:

- 新船 A new ship
- 現存船 An existing ship

船舶の型式<sup>1)</sup>  
Type of ship:

- 「A」型 Type 'A'
- 「B」型 Type 'B'
- フリーボードを減少した「B」型 Type 'B' with reduced freeboard
- フリーボードを増加した「B」型 Type 'B' with increased freeboard

甲板線からのフリーボード Freeboard from deck line		満載喫水線 Load line	
熱帯 Tropical	_____ 〓メートル mm (T)	(S)の上方	_____ 〓メートル mm above (S)
夏期 Summer	_____ 〓メートル mm (S)	円環の中心を通る線の上縁 Upper edge of line through centre of ring	
冬期 Winter	_____ 〓メートル mm (W)	(S)の下方	_____ 〓メートル mm below (S)
冬期北大西洋 Winter North Atlantic	_____ 〓メートル mm (WNA)	(S)の下方	_____ 〓メートル mm below (S)
木材熱帯 Timber tropical	_____ 〓メートル mm (LT)	(LS)の上方	_____ 〓メートル mm above (LS)
木材夏期 Timber summer	_____ 〓メートル mm (LS)	(S)の上方	_____ 〓メートル mm above (S)
木材冬期 Timber winter	_____ 〓メートル mm (LW)	(LS)の下方	_____ 〓メートル mm below (LS)
木材冬期北大西洋 Timber winter North Atlantic	_____ 〓メートル mm (LWNA)	(LS)の下方	_____ 〓メートル mm below (LS)

1) 該当しないものを抹消すること。Delete as appropriate.



様式 2

木材フリーボード以外のすべてのフリーボードについて淡水許容の幅 \_\_\_\_\_ ミリメートル。

木材フリーボードについての淡水許容の幅 \_\_\_\_\_ ミリメートル。

Allowance for fresh water for all freeboards other than timber \_\_\_\_\_ mm.

For timber freeboards \_\_\_\_\_ mm.

フリーボードを測る基準となる甲板線の上縁は、船側における \_\_\_\_\_ 甲板の、 \_\_\_\_\_ ミリメートル \_\_\_\_\_ 方にある。

The upper edge of the deck line from which these freeboards are measured is \_\_\_\_\_ mm \_\_\_\_\_ deck at side.



この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY:

1. 前記の条約の第 14 条の規定に従ってこの船舶の検査が行われたこと。  
That the ship has been surveyed in accordance with the requirements of article 14 of the Convention.
2. 検査により、前記の条約に従ってフリーボードの指定及び前記の満載喫水線の標示が行われたことが確認されたこと。  
That the survey showed that the freeboards have been assigned and load lines shown above have been marked in accordance with the Convention.

この証書は、前記の条約の第 14 条(1)(c)の規定による年次検査が行われることを条件として、 \_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This certificate is valid until \_\_\_\_\_ subject to annual surveys in accordance with article 14(1)(c) of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日: \_\_\_\_\_

Completion date of the survey on which this certificate is based: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ において発給した。

Issued at \_\_\_\_\_

発給日 \_\_\_\_\_

Date of issue \_\_\_\_\_

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

備考 1 船舶が河川又は内水にある港から出航する場合には、出航点から海洋に至るまでの間に消費する燃料その他すべての物資の重量に相当する追加の積載が許される。

2 比重が 1 である淡水に船舶がある場合には、前記の淡水許容の幅だけ、該当する満載喫水線を水没させることができる。比重が 1 でない場合には、許容の幅は、1.025 と実際の比重との差に比例して定めるものとする。

Note: 1 When a ship departs from a port situated on a river or inland waters, deeper loading shall be permitted corresponding to the weight of fuel and all other materials required for consumption between the point of departure and the sea.

2 When a ship is in fresh water of unit density the appropriate load line may be submerged by the amount of fresh water allowance shown above. Where the density is other than unity, an allowance shall be made proportional to the difference between 1.025 and the actual density.

## 年次検査の裏書

*Endorsement for annual surveys*

前記の条約の第 14 条(1)(c)の規定により要求される年次検査において、この船舶が前記の条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at an annual survey required by article 14(1)(c) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

## 年次検査

## Annual survey:

場所

Place:

日付

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

## 年次検査

## Annual survey:

場所

Place:

日付

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

## 年次検査

## Annual survey:

場所

Place:

日付

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

## 年次検査

## Annual survey:

場所

Place:

日付

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

前記の条約第 19 条(8)(c)の規定に基づく年次検査

*Annual survey in accordance with article 19(8)(c)*

前記の条約の第 19 条(8)(c)の規定に基づく検査において、この船舶が前記の条約の関係規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that, at a survey in accordance with article 19(8)(c) of the Convention, the ship was found to comply with the relevant requirements of the Convention.

場所

Place:

日付

Date:

署名

Signed:

\_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

前記の条約の第 19 条(3)の規定を適用する場合における 5 年未満の期間について発給する証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the certificate if valid for less than 5 years where article 19(3) applies*

この船舶は、前記の条約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、前記の条約の第 19 条(3)の規定に従つて  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with article 19(3) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所  
Place: 署名  
日付  
Date: Signed: \_\_\_\_\_

更新検査が完了し、前記の条約の第 19 条(4)の規定を適用する場合における裏書  
*Endorsement where the renewal survey has been completed and article 19(4) applies*

この船舶は、前記の条約の関係規定に適合していると認められる。よつて、この証書は、前記の条約の第 19 条(4)の規定に従つて  
年 月 日 まで効力を有するものとする。

The ship complies with the relevant requirements of the Convention, and this certificate shall, in accordance with article 19(4) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所  
Place: 署名  
日付  
Date: Signed: \_\_\_\_\_

前記の条約の第 19 条(5)又は(6)の規定を適用する場合における検査港に到着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書  
*Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the port of survey or for a period of grace where article 19(5) or 19(6) applies*

この証書は、前記の条約の第 19 条(5)/(6)の規定に従つて 年 月 日 まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with article 19(5) / 19(6) of the Convention, be accepted as valid until \_\_\_\_\_.

場所  
Place: 署名  
日付  
Date: Signed: \_\_\_\_\_

前記の条約の第 19 条(8)の規定を適用する場合における検査基準日を繰り上げるための裏書  
*Endorsement for advancement of anniversary date where article 19(8) applies*

前記の条約の第 19 条(8)の規定に従い、新たな検査基準日は、 月 日とする。

In accordance with article 19(8) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所  
Place: 署名  
日付  
Date: Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

前記の条約の第 19 条(8)の規定に従い、新たな検査基準日は、 月 日とする。

In accordance with article 19(8) of the Convention, the new anniversary date is \_\_\_\_\_.

場所  
Place: 署名  
日付  
Date: Signed: \_\_\_\_\_  
Surveyor to NIPPON KAIJI KYOKAI

様式3

Page 1 of 5  
号

証書番号 第  
Certificate No.

**国際防汚方法証書**  
**INTERNATIONAL ANTI-FOULING SYSTEM CERTIFICATE**



この証書は、防汚方法の記録によって補足される。  
This Certificate shall be supplemented by a Record of Anti-Fouling Systems

日本国  
JAPAN

船舶の有害な防汚方法の規制に関する国際条約に基づき、日本国政府の権限の下に、日本海事協会が発給する。  
Issued under the International Convention on the Control of Harmful Anti-Fouling Systems on Ships  
under the authority of the Government of Japan by NIPPON KAIJI KYOKAI.

証書が既に発給されている場合には、この証書は、日付けの証書に代わる。  
When a Certificate has been previously issued, this Certificate replaces the certificate dated

*船舶の要目*  
*Particulars of ship*

船名  
Name of ship

船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters

船籍港  
Port of registry

総トン数  
Gross tonnage

国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number

IAFSC(JPN) (23.01)

様式3

Page 2 of 5

附属書1の規定により規制される防汚方法は、  
An anti-fouling system controlled under Annex 1 containing:

	この船舶の建造中及び建造後施用されたことはない。  Has not been applied during or after construction of this ship	以前この船舶に施用されていたが、除去されている。  Has been applied on this ship previously, but has been removed by	以前この船舶に施用されていたが、シーラーで覆われている。  Has been applied on this ship previously, but has been covered with a sealer coat applied by	以前この船舶に施用されていたが、その船体、外側の部品又は表面の最も外側の層にはない。  Has been applied on this ship previously, but is not in the external coating layer of the hull or external parts or surfaces on	以前この船舶に施用されていた。  Was applied on this ship prior to
防汚方法において殺生物剤として作用する有機スズ化合物 Organotin compounds which act as biocides	<input type="checkbox"/>	(施設の名称) (insert name of the facility) on _____ (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/>	(施設の名称) (insert name of the facility) on _____ (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/>	Not applicable	Not applicable
シブトリン Cybutryne	<input type="checkbox"/>	(施設の名称) (insert name of the facility) on _____ (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/>	(施設の名称) (insert name of the facility) on _____ (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/>	2023年1月1日 時点で 1 January 2023 <input type="checkbox"/>	2023年1月1日以前に施用されていたが、 _____ (年月日) 前に除去され又はシーラーで覆われていなければならない。 1 January 2023, but must be removed or covered with a sealer coat prior to _____ (年月日) (dd/mm/yyyy) <input type="checkbox"/>

IAFSC(JPN) (23.01)

様式3

Page 3 of 5

この証書は、次のことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY THAT:

1. この船舶が上記の条約附属書4 第1 規則の規定により検査されたこと。  
the ship has been surveyed in accordance with regulation 1 of Annex 4 to the Convention; and
2. 検査の結果、この船舶の防汚方法が上記の条約附属書1 の関係規定に適合していること。  
the survey shows that the anti-fouling system on the ship complies with the applicable requirements of Annex I to the Convention.

において発給した。

Issued at

発給日:      年      月      日

Date of issue:

日 本 海 事 協 会  
NIPPON KAJI KYOKAI

---

この証書の発給に係る検査の完了の日:      年      月      日

Date of completion of the survey on which this certificate is issued:

防汚方法の記録

**RECORD OF ANTI-FOULING SYSTEMS**

この記録は、常に国際防汚方法証書に添付しておく。

This Record shall be permanently attached to the International Anti-Fouling System Certificate.

船舶の要目

*Particulars of ship*

船名

Name of ship

船舶番号又は信号符字

Distinctive number or letters

国際海事機関船舶識別番号

IMO number

施用された防汚方法の細目

*Details of anti-fouling system(s) applied*

防汚方法の種類

Types of anti-fouling system(s) used

.....  
.....

防汚方法の施用の日

Date(s) of Application of anti-fouling system(s)

.....

施用を行った会社及び施設の名称/施用を行った場所

Name(s) of company(ies) and facility(ies) / location(s) where applied

.....  
.....

防汚方法の製造者の名称

Name(s) of anti-fouling system(s) manufacturer(s)

.....  
.....

防汚方法の名称及び色

Name(s) and colour(s) of anti-fouling system(s)

.....  
.....  
.....

有効成分及びケミカル・アブストラクト・サービス登録番号 (CAS 番号)

Active ingredient(s) and their Chemical Abstract Services Registry Number(s) (CAS number(s))

.....  
.....  
.....

様式3

Page 5 of 5

該当する場合には、シーラーの種類  
Type(s) of sealer coat, if applicable

-----  
-----

該当する場合には、施用されたシーラーの名称及び色  
Name(s) and colour(s) of sealer coat applied, if applicable

-----  
-----

シーラーの施用の日  
Date of application of sealer coat

-----

この記録がすべての点において正しいことを証明する。  
THIS IS TO CERTIFY that this Record is correct in all respects.

において発給した。

Issued at

発給日:      年      月      日

Date of issue:

日 本 海 事 協 会  
NIPPON KAJI KYOKAI

-----



様式 3

**記録の裏書**  
**Endorsement of the Records**

上記の条約附属書4第1規則(1)(b)の規定により要求される検査により、この船舶が同条約の規定に適合していると認められたことを証明する。

THIS IS TO CERTIFY that a survey required in accordance with regulation 1(1)(b) of Annex 4 to the Convention found that the ship was in compliance with the Convention:

施用された防汚方法の細目  
*Details of anti-fouling system(s) applied*

防汚方法の種類  
Type(s) of anti-fouling system(s) used

-----  
-----

防汚方法の施用の日  
Date(s) of application of anti-fouling system(s)

施用を行った会社及び施設の名称/施用を行った場所  
Name(s) of company(ies) and facility(ies) / location(s) where applied

-----  
-----

防汚方法の製造者の名称  
Name(s) of anti-fouling system(s) manufacturer(s)

-----  
-----

防汚方法の名称及び色  
Name(s) and colour(s) of anti-fouling system(s)

-----  
-----

有効成分及びケミカル・アブストラクト・サービス登録番号 (CAS 番号)  
Active ingredient(s) and their Chemical Abstract Services Registry Number(s) (CAS number(s))

-----  
-----

該当する場合には、シーラーの種類  
Type(s) of sealer coat, if applicable

-----  
-----

該当する場合には、施用されたシーラーの名称及び色  
Name(s) and colour(s) of sealer coat applied, if applicable

-----  
-----

シーラーの施用の日  
Date of application of sealer coat

-----  
-----

場所  
Place:  
日付  
Date:

日本海事協会  
NIPPON KAIJI KYOKAI

\_\_\_\_\_  
Surveyor